

大 都 発 第 101号
平成20年10月14日

国土交通省道路局長様

群馬県邑楽郡
大泉町長 長谷川



今後の道路行政についての意見・提案の提出について（回答）

標題の件について下記、別紙のとおり、提案書を提出いたしますので、
宜しくお願い致します。

なお、本町の提案内容につきましては、本町のみならず埼玉県、群馬
県、栃木県の三県にかかる内陸部の工業集積地帯の産業振興等を核とし、
当該地域全体の活力の向上等に絶大なる効果と評価が期待できる事業計
画(案)でございます。

貴職におかれましては、是非とも、実現化に向けて特段なるご指導と
ご配意を賜りますよう重ねてお願い申し上げます。

今後の道路行政についての意見・提案

様式①

群馬県 大泉町

① 道路行政全般について改善すべき点、要望や提案など

一昨年の道路整備の中期的な計画策定に係る意見でも、ご提案をさせていただきましたが、この度の新たな中期計画の5年間の道路整備におきましても、真に必要な道路に限定し、重点化、効率化に努めながら早急な取組みが最重要の課題であると考えております。

本町では、前回の「中期計画の重点化を進める上で、特に優先度の高い政策について」の中でも、首都圏内における着手中の高速道路の早期全線開通と幹線道路と高速道路を結ぶアクセス道路や環状道路網等の重点整備を挙げております。

新たな中期計画においても、貴重な道路特定財源を活用して整備する道路は、とりわけ、地域が抱える課題を踏まえ、「地域社会や産業との関わり合い」や「住民生活の視点に立った評価」など、費用対効果が明らかに期待できる地域に必要な幹線道路等を着実に整備するよう強く要望いたします。

今後の道路行政について意見・提案

②-1 地域の現状と抱える課題

○現状 本町を含めた周辺市町は、首都圏内に位置し、北関東で有数の内陸部の工業地帯として、これまでに発展を続けてきております。 しかしながら、当該地域は、鉄道等の公共交通機関には恵まれておらず、都市間移動等の交通手段は、すべてを車を主に依存し、在来国・県道等の主要道路や高速道路により都市間交流や物流ルートなどが成り立っている地域でございます。 こうした地域にも係わらず、誠に遺憾ながら地域連携の幹線道路網等の新たなインフラ整備が遅れております。当該地域の主要道路等は、日常から各地で慢性的な大渋滞が発生しており、これらの深刻な事態解消へ向けた一刻も早い、インフラ整備等の実現化を待望しているところでございます。	○課題 本町の周辺地域には、国道354号、国道122号、国道407号、国道50号、国道17号の幹線道路がありますが、これら主要道路を機能的、かつ効果的に結ぶ地域連携のアクセス幹線道路網等の大半が、未整備となっており、喫緊の課題となっております。 つきましては、前回の中期計画でも要望させていただきましたが、下記の3点の事業化と早期整備等を新たな中期計画の中に、是非とも位置付けするようお願い申し上げます。 1. 埼玉県、群馬県、栃木県を結ぶ地域連携の幹線道路網の整備に係る利根川新橋の新設整備について ※ 利根川新橋及び「仮称」両毛中央幹線、「仮称」熊谷妻沼南北線の新設整備（別紙に位置図の参考図面添付） 2. 群馬県東毛広域幹線道路（邑楽大泉工区）等の整備・推進について ※ 別紙に位置図の参考図面添付 ※ 当該事業は、国土交通省 道路局所管事業。実際の事業実施主体は、群馬県で担当部署は館林土木事務所。 3. 首都圏内の地方主要道路（国道354号、国道122号、国道407号等）の維持・管理体制の強化施策等について ※ 別紙に位置図の参考図面添付
---	--

今後の道路行政について意見・提案

様式③

②-2 地域の目指すべき将来像

群馬県 大泉町

本町の周辺地域は、内陸部の一大工業地帯として著しい躍進を遂げ、現在においても、新たな工業団地の造成や多くの企業進出等が見込まれており、北関東自動車道等の全線開通に呼応し、産業集積等がより一層拡大し、さらなる進展が期待されている地域でございます。

このため本町の地域将来像は、貴省の次期「社会資本整備重点計画」や「国土形成計画」などの本旨に添い、重点計画の「活力分野」の中の重点目標である「国際競争力の強化等」や、「地域活力の向上」、「都市交通の快適性、利便性の向上」などの実現を目指しております。

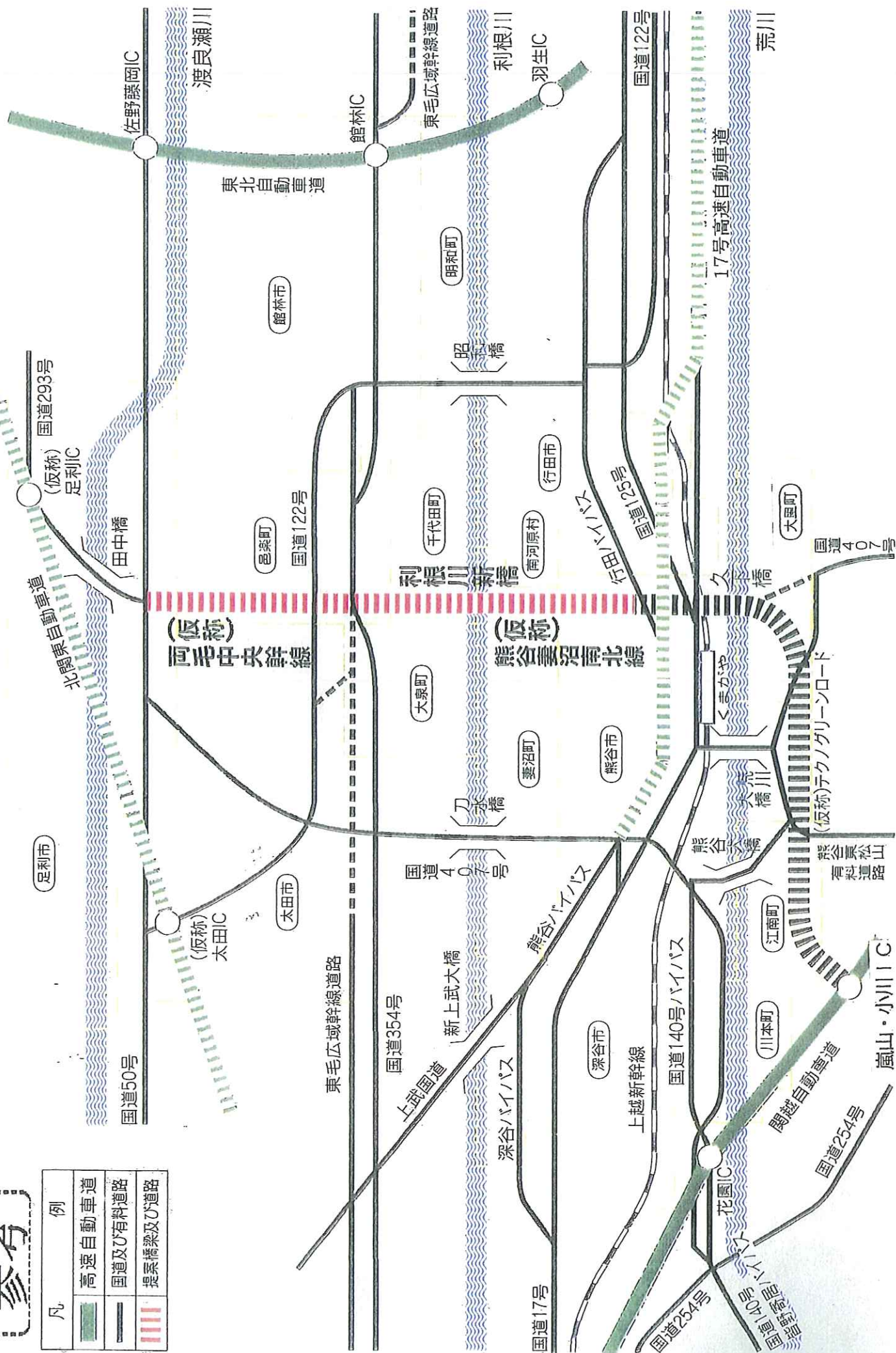
今後の道路行政について意見・提案

③ 道路施策の重点事項(代表事例、期待する効果や評価等)

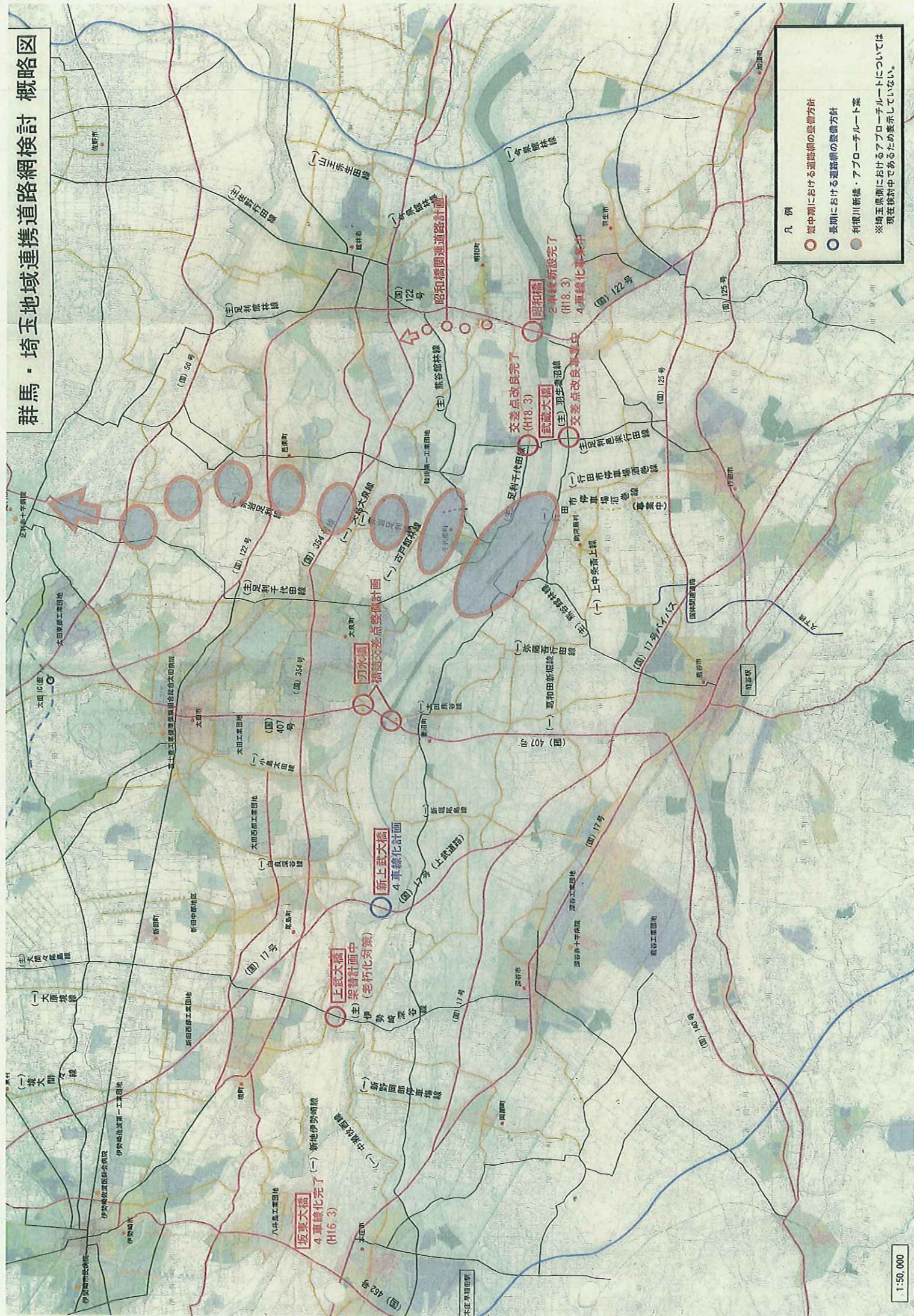
○重点事項 ・地域活力の 向上	○代表事例 【埼玉県、群馬県、栃木県の3県を有機的に結ぶ都市間 連携の幹線道路網等の整備について】 今回、本町が2件提案をさせていただいております事 業内容は、正に私ども地域のさらなる活力の向上を図 ることを主眼としており、そのための幹線道路等による インフラ整備をお願いするものでございます。 1点目の事業は、利根川新橋の架設を核とし、国道17 号から国道354号(千代田町経由)へのアクセス道路を整 備し、2点目では、群馬県東毛広域幹線道路を介し、国 道122号バイパスを経て、国道50号や北関東自動車道へ 至る環状道路を整備するもので、3県を幹線の動脈で結 ぶ都市間の連携道路網の整備でございます。	○期待する効果や評価等 熊谷市外の国道17号から太田市の北関 東自動車道を結ぶ、当該都市間連携道路 網が整備された場合には、3県の南北を 貫く幹線道路網と高速道路へのアクセ ス道路等が併せて整備され、モビリテ ィの向上や空港、港湾等への物流ル ーの拡充、慢性渋滞の解消と埼玉副都心や東 京方面へのアクセスが容易となり、かつ 大幅な時間短縮等が可能となります。 私ども地域の地域は、工業製造品出荷額等 (平成19年)が3兆1,700億円を超え、内 陸部の工業地帯として全国に誇れる屈至 の産業集積基盤を有し、現在も工業都市 としての飛躍・拡大を志向しています。 当該事業は、私ども地域の将来にわ たる「地域活力の向上」をより強固なも のとし、3県周辺を含めた地域の自立と 競争力の強化等に絶大な効果と評価が 期待できる真に必要な事業であります。	○その他
-----------------------	--	--	------

利根川新橋及び(稱)西毛中央幹線、(仮称)熊谷妻沼南北線構想図

凡	例
	高速自動車道
	国道及び有料道路
	提案橋梁及び道路



群馬・埼玉地域連携道路網検討 概略図



東毛広域幹線道路位置図

